

## 中学生の「税についての作文」

大川市長賞

### 私たちの生活と税

大川市立大川中学校

三年 池田優香

私たちは、なぜ中学校に無料でいけるのでしょうか？なぜ無料で教科書を使えるのでしょうか？私は最近三年生ということで進路について考えていたときに、ふと思いました。そう思ったのは、とても単純です。進路についての話で入学支度金や奨学金制度の話の時にふと、高校に入學して勉強するには多くの資金が必要なのに中学校や小学校は税金を使っただけで無料にしているのだからと思うからです。ですが、昨年までの私は「義務教育だから」、「憲法で決まっているから税金で支払われている」と単純に考えていてあまり税金について考えたことがありませんでした。

そこで、私たちにとって身近な消費税、税の意義や役割について調べました。まずはじめに、消費税についてです。「消費税」は、消費者全般に広く公平に負担を求める間接税で、最終的には商品やサービスが消費したり、サービスの提供を受ける消費者が負担し、事業者が納税します。事業者

は、消費者等から受け取った消費税等と、商品などの仕入れのときに支払った消費税等との差額を納税するのが消費税です。

次に、税の意義や役割についてです。なぜ税が必要なのでしょう。それは国や都道府県、市町村では、私たちが健康で文化的な生活を送るために、個人ではできない様々な仕事(公共サービス等)をしています。このような「公共サービス」や「公共施設」を提供するためには、多くの費用が必要になります。その費用をみんなが出しあって負担しているのが「税金」です。そして、税は国民の生活を支えています。私たちが納めた税金は、国民の「健康で豊かな生活」を実現するために、国や県、市が行う活動の財源になるのです。私たちは一人では生きていけません。税は、私たちが社会で生活していくための、いわば「金費」といえるでしょう。ですが、もし税金がなかったら公共サービスを受けるのにお金がかかりすぎます。例えば、救急車が有料になったり、医療費がすべて自己負担になったり、ごみ収集が有料になったり、交番が有料になったりと、税金がなかったら公共サービスを受けるのにすべての費用を自分で負担しなければならなくなるのです。これらのことを調べてみて私は、税は私たちのためにあって、なくなってしまうのは私たちが、とても困ってしまう。ということが分かりました。

このことから、みんなが豊かで安心して暮らしていくのに、税金はとても大切なものだと思はれました。なので私は、税がどんなものなのかをもっと知っていかなければならないと思います。これからは、税が私たちの生活を豊かで安心できるものに行っていることを理解して税を納めていきます。